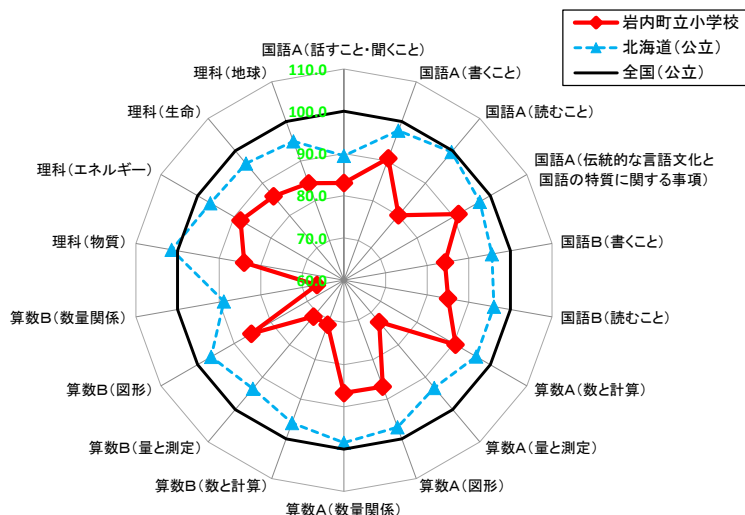


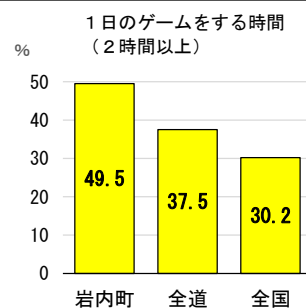
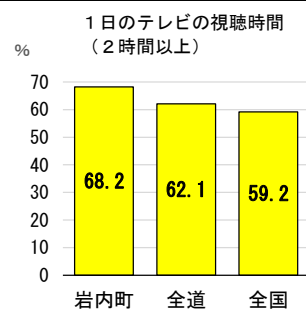
■ 岩内町立小学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、児童数:91名)

【教科全体の状況】

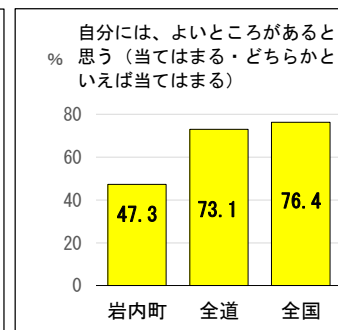
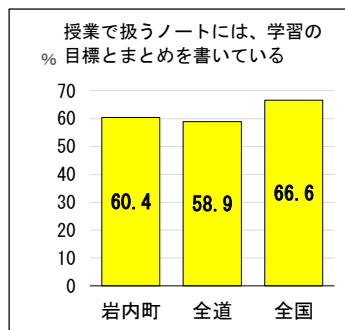
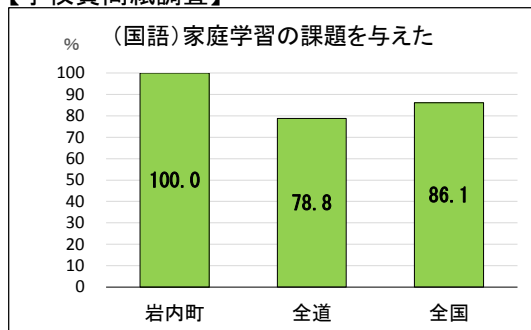
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語Aでは、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で他領域と比べて全国に最も近い。 ○ 算数Aでは、「数と計算」で他領域と比べて全国に最も近く、算数Bでは「数量関係」、「量と測定」、「数と計算」等で全国及び全道を下回っている。	○ 授業の目標(課題)とまとめを明確に示したり、学年発達の段階を踏まえた統一したノート指導を行ったりする授業改善の取組や、TTや少人数指導など個々に応じた指導の充実、宿題や家庭学習の仕方の指導を通じた学習習慣の定着、朝の読書タイムなどの継続的な読書活動等により、児童に基礎的・基本的な知識・技能が確実に定着した結果、国語A及び算数Aの一部の設問で、全国及び全道を上回ったと考えられる。
児童質問紙	○ 「授業で扱うノートには、学習の目標とまとめを書いている」と回答した児童の割合が、全道を上回っている。	
学校質問紙	○ 「国語の学習において、家庭学習の課題を与えた」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。	○ 調査結果から、「1日のテレビ及びゲームの時間」が、全国及び全道より長い児童が多いことから、テレビ及びゲームの時間を減らすなど、望ましい生活習慣の確立が求められる。

【岩内町の学力向上策】

- ◎ 町広報誌等を活用した教育情報の発信による、学校の教育活動への理解を深める取組
- ◎ 計画的な教育環境の整備による、分かりやすい授業づくりの支援
- ◎ 複数教員や支援員の継続的な配置による、個々に応じたきめ細かな指導の充実
- ◎ 放課後や長期休業中の補充的な学習の充実に向けた支援
- ◎ 読書環境の整備等、読書活動の充実を図る取組
- ◎ 地域連携による、児童の学習習慣や生活習慣の向上に向けた取組

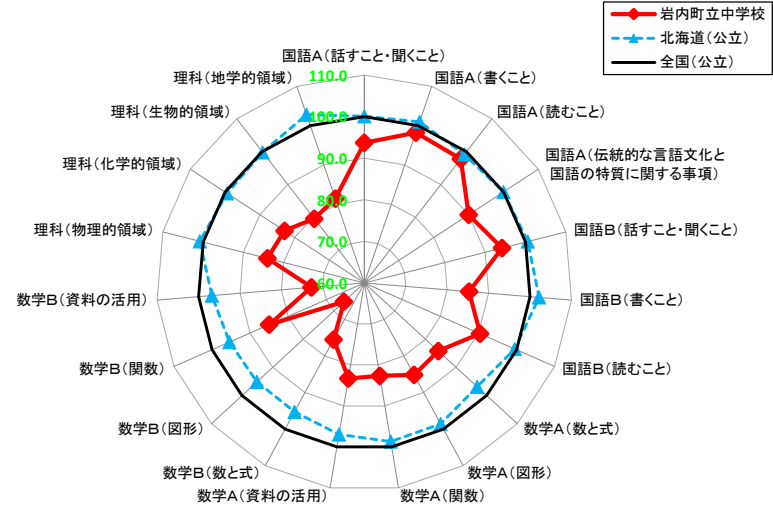
■

岩内町立中学校の状況及び学力向上策(学校数:2校、生徒数:99名)

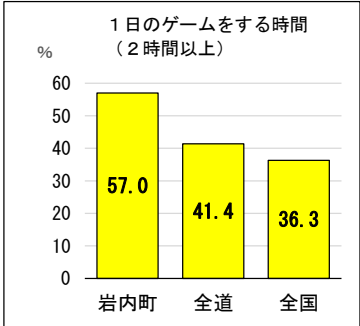
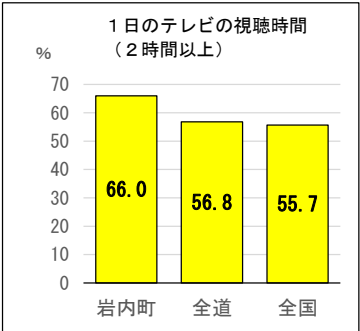
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

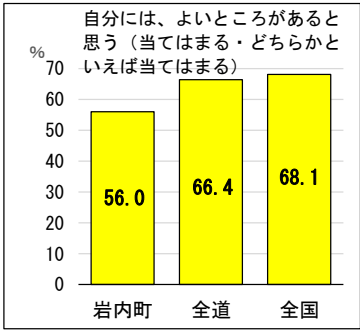
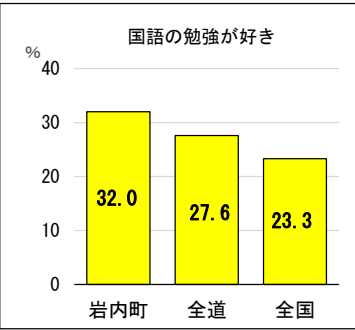
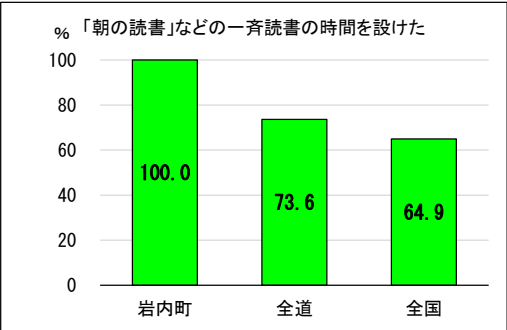
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語Aでは「書くこと」、国語Bでは「話すこと・聞くこと」で、他の領域に比べて全国に最も近い。 ○ 数学Aでは「図形」、数学Bでは「関数」で、他の領域に比べて全国に最も近く、数学Bでは図形の証明等の設問で全国及び全道を下回っている。	○ 学校全体で一斉読書の時間を設け、読書に親しむ態度を育むとともに、国語の学習への意欲が高まる授業づくりに努めた結果、「国語の勉強が好き」と回答する生徒の割合が全国及び全道を上回ったと考えられる。
生徒質問紙	○ 「国語の勉強が好き」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。	○ 調査結果から、「1日のテレビ及びゲームの時間」が、全国及び全道より長い生徒が多いことから、テレビ及びゲームの時間を減らすなど、望ましい生活習慣の確立が求められる。
学校質問紙	○ 「一斉読書の時間を設けた」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。	

【岩内町の学力向上策】

- ◎ 町広報誌等を活用した教育情報の発信による、学校の教育活動への理解を深める取組

◎ 計画的な教育環境の整備による、分かりやすい授業づくりの支援

◎ 複数教員や支援員の継続的な配置による、個々に応じたきめ細かな指導の充実

◎ 放課後や長期休業中の補充的な学習の充実に向けた支援

◎ 読書環境の整備等、読書活動の充実を図る取組

◎ 地域連携による、生徒の学習習慣や生活習慣の向上に向けた取組